「世界の偉人」を知る



profile No.15



(c)W. Jeffrey

ジョン・ラスキン John Ruskin

1819~1900 出身国:イギリス

美術評論家、社会思想家(代表作:『近代画家論』、『建築の七燈』、『ヴェニスの石』)

一名言一

その人に適した仕事に就いていると、ちょうど実り多き果樹から 美しい花が咲き出るように、仕事の中から楽しみが咲き出てくる。

When men are rightly occupied, their amusement grows out of their work, as the colour-petals out of a fruitful flower.

何を考え、何を知り、何を信じているかは、結局は取るに足らないことだ。 唯一重要だと言えるのは、何をするかだ。

What we think, or what we know, or what we believe is, in the end, of little consequence. The only consequence is what we do.